



神戸の港と街の歴史に学ぶ、持続可能な都市発展



『港町神戸の発展と観光産業の未来』

世界の玄関口として成長を遂げてきた神戸港の歴史と物流拠点として発展してきた港の役割について、展示と共に専門家から説明を聞くことで理解を深め、単なる物流拠点を超え、港湾都市から港湾観光都市へと進化を遂げる港町と観光産業の未来について、持続可能な視点で考えてみましょう。

① 神戸海洋博物館で神戸の街と港の成り立ちについて学ぶ

- ・都市形成の歴史研究者である神戸大学計算社会科学センター小代特命講師による神戸港を起点とした神戸の街の成り立ち、歴史的背景についての講話（約30分）
- ・神戸港の歴史、海洋技術発展、船舶模型などの展示を学芸員がご案内します。港町神戸の役割と、街の発展について理解を深めます。（約30分）



プログラムスケジュール例

- 10:00～ 神戸海洋博物館内で講話
- 10:30～ 学芸員の案内で館内を見学
- 11:00～ グループワーク（所要時間は応相談）
 - ・メリケンパーク周辺を街歩き
 - ・街歩きを振り返り、グループごとに発表
- 12:30頃 終了

② グループワークで持続可能な発展と観光産業の未来を考察する

メリケンパーク周辺のウォーターフロントエリアで街歩きにより、街の魅力や問題点を発見し、神戸に長く滞在してもらえぬ解決方法を考えていただきます。

【街歩きコース】約40分～60分、下記の2コースからグループ別を選択

- ① 東ルート：神戸海洋博物館～震災メモリアルパーク～ GLIONアリーナ
- ② 西ルート：神戸海洋博物館～神戸ハーバーランドumieモザイク～神戸煉瓦倉庫

③ 課題解決能力を養うキャリア学習

当プログラムを通じて、観光によるまちづくりの必要性、社会人にとって必須の課題解決能力養成、職業感の形成の一助にさせていただきます。



実施場所：神戸海洋博物館とその周辺
神戸市中央区波止場町2-2
実施時間：10:00～17:00で応相談
月曜日（休館日）を除く火～日曜日
所要時間：約2時間30分（応相談）
実施可能人員：30名～70名
実施費用：お一人様 1,800円＋事務手数料
貸切バス駐車場：メリケンパークバス臨時駐車場
（有料・予約不可）
最寄駅：地下鉄みなと元町駅約5分

9. 神戸海洋博物館 【三宮・元町エリア】



学習のポイント

- ① 港町神戸の成り立ちについて学ぶ
- ② 港湾エリアの役割について理解を深める
- ③ 観光と街の活性化のつながりについて考える



学習の流れ（モデル）

